

河川の維持管理について

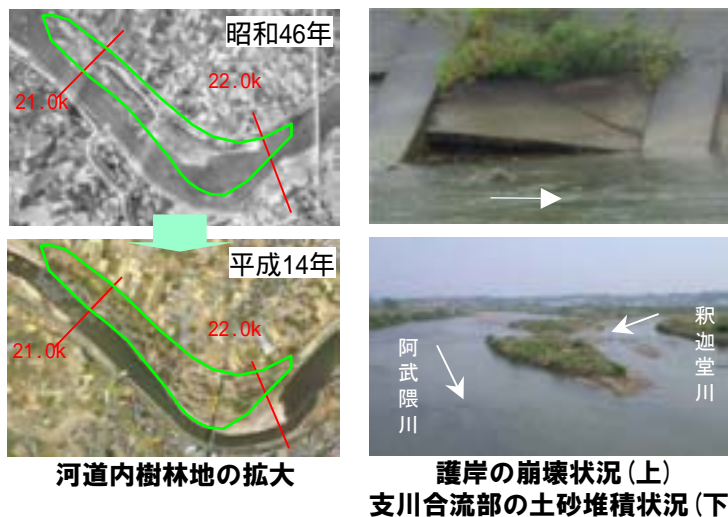
- ・ 現状と課題
- ・ 維持管理の基本的な方針

平成18年8月1日
国土交通省 東北地方整備局

現状と課題

◆ 河道の維持管理

- 河道内の樹林地の拡大箇所や土砂堆積箇所等において流下能力維持のため、適正な河道断面の確保が必要
- 河床・河岸の洗堀から河川管理施設の防護が必要



◆ 危機管理体制

- 配備した排水機場・排水ポンプ車の適切な操作
- 地域住民や地方自治体への情報提供や避難行動支援
- 水質事故等への迅速な対応
- 水防団の高齢化と人員不足

排水機場：8箇所

排水ポンプ車：9台(福島県内)



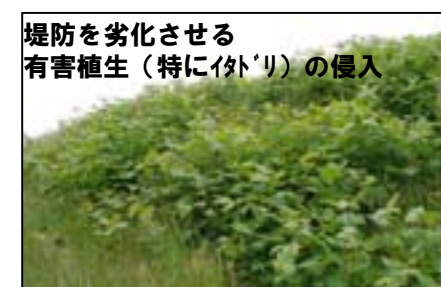
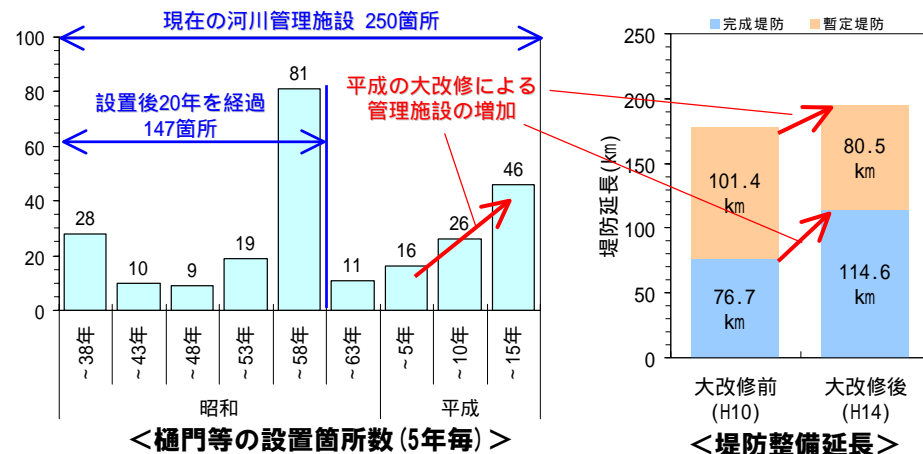
南町排水機場(福島市)



排水ポンプ車稼働状況

◆ 河川管理施設の適切な維持管理

- 設置後20年を経過した施設が約6割を占めるため、老朽化度合に配慮した効率的な機能点検が必要
- 平成の大改修により急増した管理施設の効率的な管理



河川維持管理の基本的な方針

維持管理にかかる計画の充実と実施体制の再構築

日常の維持管理をより計画的に実施するための体制を再構築

<日常の維持管理項目>



堤防除草



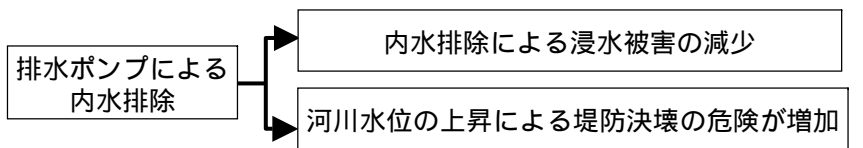
排水機場内の点検



河川巡視

危機管理の観点から見た河川管理の充実

- ・洪水・地震・事故等の発生を想定した訓練
- ・排水機場の運転調整を測るためのリスクコミュニケーション



河川水位上昇を抑えるためにポンプ停止も有りうるが、事前にその調整方法をルール化し、緊急時の迅速な管理体制を確立

効率的な維持管理の推進

効率化を図るための高度な管理手法の導入

Ex. 河川情報カメラによる遠隔監視、樋管樋門の遠隔操作



河川情報カメラ画像

<河川情報カメラ等の設置台数(H16.3)>

	河川情報カメラ	光ファイバー
宮城県	19基	67.0km
福島県	65基	99.16km
合計	84基	166.16km

河川や地域の特性を反映した維持管理

地域住民や地域活動団体との連携・協働の推進

地域住民や地域活動団体との協力

- ・施設の適切な操作
- ・災害時の緊急活動体制の充実

- ・住民の多様なニーズを把握
- ・ニーズに応じた維持管理の実施

効果的・効率的な維持管理を実施するために必要な「維持管理基準」の設定

河川維持管理計画

河川ごとの3～5年間の維持管理の内容を定める

河川維持管理実施計画

年間の維持管理のスケジュールを具体的に定める

維持管理に関する具体的内容を河川整備計画に位置づける